



中野公彦

次世代モビリティ社会のデザイン

ITS (Intelligent Transport Systems) に関する研究懇談会 RC-24

代表幹事

中野公彦 (東京大学 生産技術研究所 教授)
 大口 敬 (東京大学 生産技術研究所 教授)

連絡先

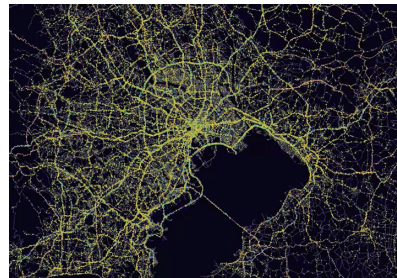
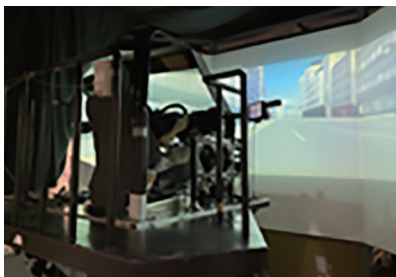
ハーモニック・モビリティ研究センター事務局
 e-mail: its-sec@its.iis.u-tokyo.ac.jp

主旨

東京大学生産技術研究所ハーモニック・モビリティ研究センターでは、2026 年度も引き続き ITS に関する研究懇談会を開催します。本研究会では、幅広く各界でご活躍の産学官の講演者から興味深い話題提供をして頂き、将来の次世代モビリティ社会のデザインに関連して自由に議論・懇談を行っていきます。本研究会は、参加登録者と関係者のみが集う場として、本音で率直な意見交換をして頂くことを意図しています。今年度も引き続き、幅広い分野の方々にぜひご参加頂きたく、ご案内申し上げます。

昨年度のピックアップ

- 四次元透視によるインフラモニタリングの革新への挑戦**
 東京大学生産技術研究所人間・社会系部門 准教授 ハーモニック・モビリティ研究センター 水谷司
- 自動運転の実現に向けた警察の取り組みについて**
 警察庁交通局 交通企画課 自動運転企画室長 成富則宏
- DWPT (走行中非接触給電) に関するデンソーの取り組み**
 株式会社デンソー 研究開発センター 研究開発部 部長 八束真一
- 国土交通省道路局におけるITSの取り組み**
 国土交通省道路局 道路交通管理課 高度道路交通システム (ITS) 推進室 室長 竹下正一
- 小型月着陸実証機SLIM~月着陸の結果とその成果~**
 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系 教授, 研究主幹 坂井真一郎
- 高速道路における高性能トラックの実用化に向けた取り組み**
 「RoAD to the L4」テーマ3テーマリーダー/株式会社ネクスティエレクトロニクス 技監 小川博
- 自動運転技術の実用化に向けたヒューマンファクターズ研究の紹介**
 産業技術総合研究所 人間情報インタラクション研究部門 人間行動研究グループ 主任研究員 母岩斌
- 都市空間における自動運転技術の活用に向けた取り組みについて**
 国土交通省都市局 街路交通施設課 街路交通施設企画室長 鳥澤秀夫



年会費：賛助員の場合：10万円（別途賛助員年会費1口10万円がかかります）

参加費：非賛助員の場合：20万円

定員：特に規定しない

運営方法：原則として月1回程度開催

各分野専門家からの話題提供・質疑を1時間程度行い、その後、意見交換会を開催

特別研究会申込方法

下記連絡先まで電子メールでお申し込みください。

連絡先：一般財団法人 生産技術研究奨励会 特別研究会係

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1 東京大学生産技術研究所内Dw405

e-mail : renhisho@iis.u-tokyo.ac.jp



●HPアドレス：http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC_2026.html

●特別研究会会員規則：http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC_gazou/rc2026/RC-kaiin-ki.pdf

2026年度 特別研究会申込書

特別研究会会員規則に同意の上、お申し込みください。

申込日：_____年____月____日

いずれかに○をつけてください。

[] 新規

[] 継続（継続参加の場合も、年度毎に申込書をご提出ください。）

(1) 特別研究会No. : RC-

(フリガナ)

(2) 貴社名 :

(3) 参加者（参加者複数の場合は、代表者をご記入いただき、その他の方は別紙でご提出ください。）

(フリガナ)

■氏名 :

■所属 :

■役職 :

■勤務先所在地 : 〒

■電話番号 :

■E-mailアドレス :

(4) 事務担当連絡先（上記(3)と同一の場合、ご記入の必要はありません。）

(フリガナ)

■氏名 :

■所属 :

■役職 :

■勤務先所在地 : 〒

■電話番号 :

■E-mailアドレス :

賛助員について

いずれかに○をつけてください。3と4については賛助員年会費の口数をご記入ください。

- 既に賛助員である。賛助員担当者について、上記担当者と同じ
- 既に賛助員である。賛助員担当者について、他部署の者
- 既に賛助員であるが、増口する。→ _____ 口に増口（1口につき賛助員年会費10万円）
- 賛助員未入会につき、新規申込みをする。→ _____ 口で新規申込み（1口につき賛助員年会費10万円）
- 賛助員申込みをしない。

ご不明の場合には、上記までお問い合わせください。

賛助員の詳細については、<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/memberhp.html>をご覧ください。